

# 12月議会／岡野つとむの【一般質問】

(1)小中一貫教育について ⇒ **どうなる毛呂山の学校！**

(2)もろバスの運行について **定員オーバー 121名！**

町民の皆さん！ 岡野つとむは12月議会一般質問で上記2点を質しました。

第1点目は小中一貫教育について「小中一貫教育」聞こえはいいが。その本質は「小学校4校の学校統廃合」で学校が無くなる危険性が大きい！しっかり対応をしていこう！2点目が「もろバスの運行」何と定員オーバーでそのまま停留所を通過、置いてきぼり（＝積み残し）が6カ月で121名もある。早急に対応を！

## 1 小学校4校存続に、最善を尽くすべきだ！（要旨）

毛呂山町には遠い話と思っていた「小中一貫教育（校）」。これまでの取り組み状況を質しました。町は平成28、29年度「学校教育環境等検討委員会」を立ち上げた。協議の結果は小中一貫教育を推進する事とした。今後は、各中学校区にコミュニティ・スクールを導入すると言う。

**しかし、現在**は小学校4校、中学校2校。最終的には中学校2校に統合する計画だ。こんな重要な事を「広報もろやま」の掲載で済まさず保護者、町民、教職員への直接の説明会はいつか。答弁は、町ホームページの掲載や『ゆずの里通信』を行政区で回覧など、広く周知して参ります。



川角小学校・開校145年

川角農協が平成17年(2005年)廃止、若草保育園が平成25年に閉園。川角小学校は？

### これは説明（協議）でなく、決定事項の報告だ！

基本方針では、平成31年度に「保護者・地域への説明」と明記している。説明とは「報告」の一方通行か。ハッキリ言って保護者、町民、学校現場の教職員ですら「小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの内容・導入の経緯など分かっていない。この状況で3か月後に小中一貫教育を実施するのか。

**【岡野つとむコメント】** これではお互い

「意見交換」の場も無い。コミュニティ・スクールと言えば遠慮のない相互討論があっべきだ。町は保護者・町民の不安に応えず、小学校4校を中学校2校に統合（一体型）するのか。学校を無くすことは地域を衰退させる。小学4校の存続に最善を尽くすべきだ。

## 2 もろバス！補正を組み・定員オーバーの改善を急げ！

「もろバス」の利用者から相変わらず9名の定員を上回る「積み残し」の実態が寄せられている。今年の「積み残し」件数を停留所毎に結果を聞かせて頂きたい。また、近隣市町の対応はどうか。

【答弁では】3コースで121名（6か月の数、年間ではこの倍）。対応は今年10月に検討する。

**【岡野つとむコメント】** この答弁に正直、唾然！としました。町民・高齢者の「扱われ方」を物語っています。悲しくもなりました。他の自治体（坂戸市・鶴ヶ島市）でも対応している（タクシーを直ちに無線・呼び出し）。私は補正予算など、早急な対応を訴えました。

# 12月議会 補正予算・手話言語条例

- (1)補正予算1・12億円 ⇒ **西大久保(上)交差点!**  
(2)請願・手話言語条例 **いずれも賛成討論を行う!**

## (1) 補正予算 1・12億円 議決! 西大久保・交差点

- ①土地購入費 3729 万円 ②新設道路補償費 7493 万円

**【岡野つとむ賛成討論】** 補正予算で注目は、何より「町の安全・安心な生活道路の整備」。その観点から 50 年来の課題である西大久保（上）交差点の新設改良工事の取組みは評価したい。この工事は信号機の設置も計画され、交通事故撲滅（H28年19件発生）が期待される。なお、新設工事に伴う通学路の安全、住民説明には万全を期して頂きたい。

**【安全・安心な生活道路を訴える!】** 町民・皆さんと毛呂山町議会に請願、西入間警察署には陳情書を(署名 4525 筆)提出しました。 2009年9月



2009. 9「西大久保信号機を設置する会」皆さんと陳情書を手渡す!【西入間警察署】

2009. 9 「交差点の道路改良並びに早期に信号機設置を求める請願書」を毛呂山町議会へ提出（趣旨採択）  
【提出者：本間明夫他 3877 名】

2009. 9【西入間警察署へ】「西大久保信号機を設置する会」皆さんと陳情書を手渡す！（署名 4525 筆）

**2010.1 「西大久保（下）交差点」に信号機が設置された。残る 1カ所は西大久保（上）交差点だ。**

## (2) 「手話言語条例」制定を求める請願が採択される!

### 【岡野つとむ賛成討論】

毛呂山町議会は、4年前「手話言語法制定を求める請願」を全会一致で採択。しかしながら、手話に対する理解が社会において深まってはいません。私たちは改めて手話が言語であることを認識し、手話の普及に努め「ろう者と町民」が心を通わせ、共に暮らしやすい毛呂山町（社会環境）を目指し、条例の制定に賛成します。



2018. 12「手話言語条例を求める請願」が採択されました!【役場5F・本会議場】